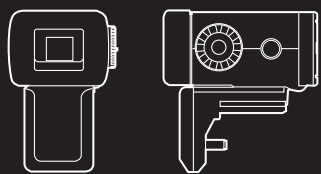
Panasonic

取扱説明書
ライブビューファインダー

品番 DMW-LVF1

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町１番15号

VQT2G15-2

Panasonic　持込修理

ライブビューファインダー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	DMW-LVF1
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電話（　）　―
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　）　―

見本

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号　TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「損害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

警告

デジタルカメラに取り付けて使用中に異常・故障が発生したときには直ちに使用を中止する
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った

そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- ・デジタルカメラの電源を切り、販売店にご相談ください。

水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

注意

次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。
- 異常に温度が高くなるところ（特に真夏の車内やボンネットの上など）
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ

ライブビューファインダーを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

ライブビューファインダーをデジタルカメラに装着時は、ライブビューファインダーのみを持たない

デジタルカメラが落下し、けがや故障の原因になることがあります。

●デジタルカメラの取扱説明書「安全上のご注意」もあわせてお読みください。

付属品

付属品をご確認ください。

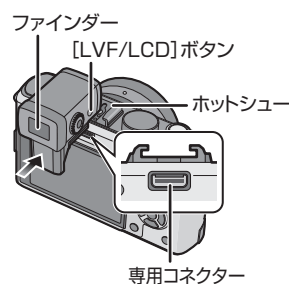
記載の品番は2009年９月現在のものです。

ソフトケース
VFC4522

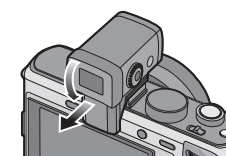
取り付けかた・取り外しかた

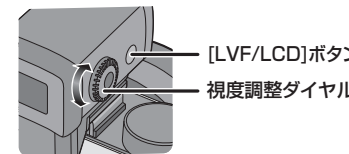
このライブビューファインダーは、パナソニック製デジタルカメラDMC-GF1専用です。（2009年９月現在）

準備:
- **デジタルカメラの電源を[OFF]にしてください。**
- 本体に取り付けられているホットシューカバーを取り外してください。
- 取り外したホットシューカバーは大切に保管してください。
- 取り付け・取り外しの際は、ゆっくりとていねいに行ってください。

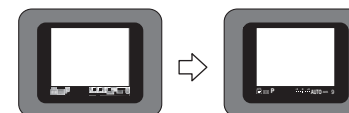
デジタルカメラのホットシューに、ライブビューファインダーを奥まで確実に差し込む
- ライブビューファインダーの下部（矢印部）を指で押して、本体側の専用コネクターにライブビューファインダーの端子部を確実に差し込んでください。（ファインダー部分を押さないでください）

■ **ライブビューファインダーを取り外す場合**

ライブビューファインダーは、デジタルカメラから外しケースに収納して持ち運ぶことをおすすめします。

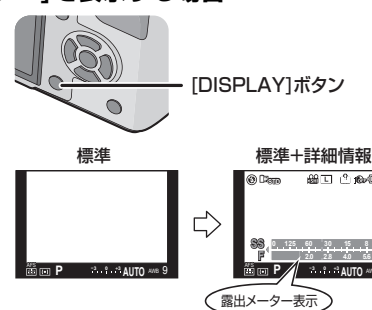
1. **デジタルカメラの電源を[OFF]にする**
2. **ライブビューファインダーのアングルを変えている場合は元の位置へ閉じる**
3. **矢印の方向に引いて取り出す**
   - ホットシューカバーを元の位置に取り付けておいてください。
   - ライブビューファインダーの端子部に汚れが付着した状態で使用すると、故障の原因になりますので、取り外した場合はソフトケースに収納してください。

使いかた

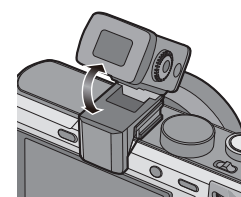
1. **デジタルカメラの電源を[ON]にする**
   - 液晶モニターの左上に[▣]が表示されます。表示されない場合は、正しく取り付けられていない可能性があります。
2. **ライブビューファインダーの[LVF/LCD]ボタンを押して切り換える**
   - LCD（液晶モニター）表示とLVF（ライブビューファインダー）表示を切り換えることができます。
   - [LVF/LCD]ボタンによる切り換えは、デジタルカメラの電源を[OFF]にしても保持されます。

■ **視度調整について**

使う前に、視力に合わせてファインダー内の表示がよく見えるようにします。

ファインダー内の表示を見て、はっきり合うところまで視度調整ダイヤルを回して調整してください。

■ **ファインダー内に[露出メーター]を表示する場合**

ファインダー内の表示を見て、デジタルカメラの[DISPLAY]ボタンを押し、標準＋詳細情報に切り換えてください。

（カスタムメニューの[露出メーター]が[ON]になっていることを確認してください）
- カスタムメニューの[LVF表示スタイル]で、[▭]（ファインダースタイル）に設定時の例です。
- 詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をお読みください。

■ **撮影アングルの設定について**

撮影アングルに合わせて（約0°～90°）見やすい角度に設定してください。
- 90°以上開かないでください。故障の原因になります。

■ **使用中にファインダーが表示しなくなった場合**
- ライブビューファインダーが外れかけている場合がありますので、奥まで確実に差し込まれていることをご確認ください。

■ **ライブビューファインダーまたはホットシューカバーをソフトケース（付属）に収納する**

ライブビューファインダーまたはホットシューカバーを取り外した場合は、右図のように収納して持ち運んでください。
- ソフトケースに収納されているキャリングケースの凹凸にライブビューファインダーの端子部またはホットシューカバーを合わせて、まっすぐ差し込んでください。

■ **デジタルカメラのストラップにソフトケースを取り付ける**

右図のようにホックボタンをカチッと音がするまでしっかり取り付けてください。
- ストラップに取り付けた状態でケースを振り回さないでください。外れる恐れがあります。

使用上のお願い

- 外部フラッシュとの併用はできません。
- 落下や強い衝撃には、お気をつけください。
- 下記の場所では、故障などの原因になることがありますので、特にお気をつけください。
  - ・砂やほこりの多いところ
  - ・雨の日や浜辺など水がかかるところ
- ストラップ装着時は、ライブビューファインダーに引っかけないようにお気をつけください。
- ファインダーの表面を触ったり汚さないようにしてください。
- ごみが付着した場合は、デジタルカメラの電源を[OFF]にし、ファインダーの表面を乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。
  - ・汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
  - ・ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがありますので使用しないでください。
  - ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- お使いのデジタルカメラの取扱説明書を必ずお読みください。
- 温度差の激しいところで使用すると、水滴が生じさびやかびの原因になります。かばんなどに入れて周囲の温度に慣らしてからご使用ください。
- ご使用にならないときは、ソフトケースに入れてください。また、高温多湿を避け、乾燥した場所に保管してください。
- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけないでください。かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがあります。
- ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。
- 分解や改造をしないでください。

仕様

項目	内容
画像表示部	フィールドシーケンシャル方式 カラー液晶ビューファインダー（約 20.2 万ドット相当）
視野率	約 100%
視度調整	−4 ～ +4dioptor
倍率 (35mm カメラ換算)	約 1.04 倍（約 0.52 倍） − 1 m^{-1} 50 mm 無限遠時
アイポイント	13 mm
本体寸法	約 幅 28.4 mm× 高さ 42.9 mm× 奥行き 41.5 mm
質量	約 24 g

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・使いかた・お手入れなどは・・・

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話　（　　）　－

お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは・・・

この取扱説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

ライブビューファインダーに何も表示されない、または表示が正常でないときは、デジタルカメラに原因がある場合がありますので、お使いのデジタルカメラと一緒に修理をご依頼ください。

項目	内容
●製品名	ライブビューファインダー
●品　番	DMW-LVF1
●故障の状況	**できるだけ具体的に**

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
部品代 部品および補助材料代
出張料 技術者を派遣する費用

補修用性能部品の保有期間 8年

※当社は、このライブビューファインダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後８年保有しています。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様からお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。また、お客様に折り返し電話させていただくときのために、ナンバー・ディスプレイを採用しています。
   なお、修理やその確認作業を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

●修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼び出し音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

■ 各地域の 修理ご相談窓口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-9036	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0509

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ) 本書のご添付がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。
   (ご相談窓口一覧表を同梱の場合)
   お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.